

新しい校歌（歌詞案）に関する教員の「意見・感想」

田島中学校

一つ一つの歌詞案へのコメントは避けます

【一押し】 4

- ・平易な言葉 かつ 表現に偏りが無い
- ・「生駒を遠く」「生野の歴史」「アジサイの花」と主張しすぎずに地域の特徴がある

【二押し】 5

- ・低、中学年が大きな声で歌う様子が想像できる
- ・地域の特徴がないので、「田島南」以外に汎用できるのが欠点

●公募のコンセプトを次のように解釈して検討しました

「中学校の校歌はそのまま継続。新小学校の校歌として、小学生が意味をわかり歌いやすい  
全く新しい校歌をつくる」

よって、実際には以下のような歌詞案は気になりました

- ・ボリュームが少し多いと感じる
- ・「学び舎」「往時をしのぶ」「鎮守の森」など古めかしい表現を含む
- ・「ぼく」「わたし」などの表現が、男女の区別に直結しかねない
- ・「強く正しく」「じょうぶ」などの表現が一つの価値観を想起させかねない
- ・「生野区」「御勝山」などの固有名詞が主張しすぎる可能性がある
- ・「桜」が過剰にイメージを背負うもの（田島中学校の現校地には象徴となるような桜の木がない）